

令和 6 年度

新潟大学医学部保健学科
第 3 年次編入学

学力検査試験問題

専門科目 (看護学専攻)

注意事項

1. この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 問題冊子は、表紙を入れて 11 枚、解答用紙は 6 枚、他に下書き用紙 1 枚があります。
(落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合は申し出てください)。
3. 解答は、すべて解答用紙の指定された箇所に記入してください。
4. 受験番号は、各解答用紙の指定された箇所に必ず記入してください。
5. 解答時間は、9 時 30 分から 11 時 00 分までの 90 分間です。
6. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

1 国民の健康状態と生活について誤っているものを 1 つ選び、記入しなさい。

1. 合計特殊出生率は、2021 年は、1.30 である。
2. 老齢人口の割合は増加しており、2021 年には 3 人に 1 人が高齢者となっている。
3. 要介護認定者数は、2020 年には介護保険制度開始当初の 3 倍近くに増加している。
4. 世帯構造別にみた世帯数は、2021 年において「単独世帯」が最も多く、ついで「夫婦と未婚の子のみ世帯」と続く。

2 A さんに関する以下の記述を読んで、問 1、問 2 に答えなさい。

神経系疾患を患う A さんは、摂食・嚥下の能力に低下がみられ、食事を食べる際に『食塊を咽頭へ送り込むこと』に困難があります。

問 1 A さんに生じている困難は、「摂食・嚥下の 5 段階」のどの時期に発生する困難か、適切なものを 1 つ選び、記入しなさい。

1. 先行期
2. 準備期
3. 口腔期
4. 咽頭期
5. 食道期

問 2 A さんに生じている困難をアセスメントするための観察項目として最も適切なものを 1 つ選び、記入しなさい。

1. 舌と口唇で捕食できるか
2. 舌が前に出て、ホールをつくることができるか
3. 咀嚼運動がおこるか
4. いつまでも噛んでいて流涎が多くないか
5. 喉頭挙上が確認できるか

3 Bさんに関する以下の記述を読んで、問1、問2に答えなさい。

Bさんは、これから上部消化管内視鏡検査を受ける患者です。医師からは、検査の前処置として抗コリン薬の筋肉内注射の与薬指示が出ています。

問1 筋肉内注射の説明について正しいものをすべて選び、解答欄に記入しなさい。

1. 注射部位は、神経および血管の走行が少なく比較的発達した大きな筋肉である、上腕三角筋または中脛筋を選択することが多い。
2. 注射部位の筋肉が弛緩した安定した状態となるように、上腕への筋肉内注射における体位は座位とし、肘を曲げて手を腰部にあててもらう。
3. 脇部における筋肉内注射の部位であるホッホシュテッターの部位は、大転子部に手掌をあて、示指を上前腸骨棘にあて中指を思いきり広げた時にできる示指と中指および腸骨稜に囲まれた三角の中央部、または、中指の遠位関節に近い部位である。
4. 注射実施時は、感覚神経の刺激を少なくするために注射部位周辺の皮膚を伸展し、表皮、真皮を速やかに注射針が通り抜けるようにし疼痛刺激を緩和する。
5. 注射実施後は、薬剤の吸収を早めるために注射部位をマッサージする必要がある。

問2 Bさんへ抗コリン薬の筋肉内注射が禁忌となるのは以下のどの状況がある場合か2つ選び、記入しなさい。

1. 白内障による視力低下がある
2. 閉塞隅角緑内障の既往がある
3. 尿路結石症の既往がある
4. 前立腺肥大症による排尿障害がある
5. 胃潰瘍の既往がある

4 『』内の記述は、フライ（S. T. Fry）の示す看護実践における重要な倫理原則のどの原則に反するか、正しいものをすべて選び、記入しなさい。

『患者には専門的なことは難しく分からぬいため、混乱して氣の毒だからと情報を提供しない』

1. 善行と無危害の原則
2. 正義の原則
3. 自律の原則
4. 誠実の原則
5. 忠誠の原則

〔5〕以下の疾患名の説明として、正しい説明をすべて選び記入しなさい。

1. B型肝炎：フラビウイルス科に分類されるRNAウイルスが原因である。感染経路で母子感染はまれである。60～80%の症例が持続感染をきたし、慢性肝炎に移行する。
2. クローン病：若年者に好発し、口腔から肛門まで消化管のあらゆる部位に病変を生じ得る。病変が不連続的に分布し、飛び石状病変と呼ばれる。
3. クッシング症候群：副腎皮質から糖質コルチコイドが過剰に分泌されることによって生じる。中心性肥満、満月様顔貌、高血圧、糖尿病などの症状を呈する。
4. バセドウ病：先天性な甲状腺ホルモンの合成障害が新生児期、小児期に起こることで、精神・知能・身体の発育に障害を来す。成長後では、細胞代謝の障害による粘液水腫が生じる。
5. ギランバレー症候群：ウイルスの感染症などが契機となって、急速進行性の抹消神経障害をきたす病態である。一般的に感覚障害は軽度で、四肢や顔面筋などに運動麻痺を生じる。

〔6〕腎障害を起こす頻度が高く、投与後に注意が必要となる薬剤を以下の中からすべて選び記入しなさい。

1. ヨード造影剤
2. アミノ配糖体系抗菌薬
3. アセトアミノフェン
4. 非ステロイド性抗炎症薬
5. ピコスルファートナトリウム水和物

〔7〕がんの進行度を示すTNM分類について、誤っているものをすべて選び、記入しなさい。

1. T (primary tumor) は原発腫瘍の大きさや深達度を示し、T3 が最大の腫瘍の大きさと深達度となる。
2. N (lymph node metastasis) はリンパ節転移の範囲を示し、N0 であれば、リンパ節転移は認められない。
3. M (distant metastasis) は遠隔転移の有無を示し、M1 であれば、遠隔転移していることを示す。
4. T1N2M0 で示されたがんの病期分類はⅡ期となる。
5. T2N1M1 で示されたがんの病期分類はⅣ期となる。

8 セルフケアに関する文章を読み、空欄 a～e に入る適切な語句を記入しなさい。

1. 患者自身が特定の身体指標や健康状態を示す症状に注意を払い、自ら観察と記録をすることを、「セルフ（ a ）」と呼ぶ。
2. 患者が医師の処方した薬を指示通りに内服することや、医療者が推奨する療養法を実行することを、「（ b ）」と呼ぶ。
3. 慢性の病気管理のための看護モデルであり、病期の慢性的状態は長い時間をかけて多様に変化していく 1 つの行路を示すという考えに基づく力動的なモデルを「病みの（ c ）」と呼ぶ。
4. 患者が主体的となり、治療や療養行動に参加して行動することを「（ d ）」と呼ぶ。
5. 患者が何らかの課題を達成するために必要とされる技能が効果的であるという信念を持ち、実際にその技能を実施できるという確信のことを「セルフ（ e ）」と呼ぶ。

9 年齢階級別（75～100 歳以上）の主な死因となる構成割合の表をみて、a～e の死因に当てはまる正しい組み合わせを番号から 1 つ選び記入しなさい。

年齢階級別にみた主な死因の構成割合（2020）

年代	第1位 死因	第2位 死因	第3位 死因	第4位 死因	第5位 死因
総数	a	b	c	d	e
75～79	a	b	d	e	不慮の事故
80～84	a	b	d	e	c
85～89	a	b	c	d	e
90～94	b	c	a	d	e
95～99	c	b	a	e	d
100以上	c	b	e	d	a

令和 2 年（2020 年）厚生労働省の人口動態統計月報年計の概況より作成

1. a:悪性新生物 b:心疾患 c:老衰 d:脳血管疾患 e:肺炎
2. a:心疾患 b:悪性新生物 c:肺炎 d:脳血管疾患 e:老衰
3. a:悪性新生物 b:心疾患 c:脳血管疾患 d:肺炎 e:老衰
4. a:心疾患 b:悪性新生物 c:老衰 d:脳血管疾患 e:肺炎
5. a:悪性新生物 b:老衰 c:心疾患 d:肺炎 e:脳血管疾患

10 高齢者の脱水に関する以下の文章を読み、空欄 a～e に入る適切な語句を記入しなさい。

脱水には、水分欠乏性脱水、(a) 欠乏性脱水、混合性脱水の3種類がある。高齢者が脱水になりやすい要因の1つは、細胞 (b) 量が少ないためである。これは加齢に伴って、水分を多く備蓄している (c) が減少するためである。

また、加齢や中枢系の疾患に伴い視床下部にある (d) 中枢の感受性が低下することで、水分を取らないことも脱水の要因となる。さらに、高齢になると、高血圧や心不全などの循環器疾患有し、(e) 薬を服用する者が多い。この (e) 薬によって、体内から過剰な水分が排泄されることで、脱水が生じる要因となる。

11 子どもの身体生理機能の発達について正しいものを1～4の中から1つ選び記入しなさい。

- a. 標準的な発育をしている児において脳の重量が成人の約90%に達する年齢は5～6歳である。
- b. 生後2～3か月頃までは、鼻呼吸ができず口呼吸をしている。
- c. 幼児期の1日の体重当たりの水分代謝は、必要水分量(100ml/kg/日)、不感蒸泄量(40ml/kg/日)、尿量(50ml/kg/日)である。
- d. 正常体温は成人より高く、成人とほぼ同じ体温になるのは6歳前後である。

1. a c 2. b c 3. b d 4. a d

12 小児期の予防接種について正しいものを1～4の中から1つ選び記入しなさい。

- a. 結核既感染者は接種後10日以内に接種部位の発赤・腫脹および化膿をきたし、2～4週間後に治癒する反応が起こる。これをコッホ現象という。
- b. すべてのワクチンで27日間の接種間隔が必要である。
- c. 国立感染症研究所(2023年4月現在)の発表している国内で接種可能なワクチンのうち、定期接種以外の小児を対象としている疾患は、流行性耳下腺炎、髄膜炎菌感染症、A型肝炎である。
- d. 麻しん風しん混合(MR)ワクチンの接種時期は、満1歳を迎えた時と中学校就学前の時期である。

1. a c 2. b c 3. b d 4. a d

13 小児の救急蘇生法について適切なものを1~4の中から1つ選び記入しなさい。

- a. 乳幼児の場合、脈拍の確認は頸動脈で行う。
- b. 小児の胸骨圧迫で救助者2名の際に行う手技を「胸郭包み込み両母指圧迫法」という。
- c. 一般的に小児で使用する自己膨張式バッグ (Bag valve mask: BVM) ^八 は、約500mlの容量のものを使う。
- d. 自動体外除細動器 (Automated External Defibrillator: AED) を小児に使用する際の小児用電極パッドは、100 Jに設定されている。

1. a c 2. b c 3. b d 4. a d

14 食物アレルギーの小児に関する以下の文章を読み()に入る適切な数値や語句を記入しなさい。

食物アレルゲンで大半を占めているものは、食物中の(①)である。症状を誘発する(①)の量は小児によって大きく異なる。即時型食物アレルギーの原因食品は年齢によって異なり、乳幼児では(②)、乳製品、小麦の順に多い。食物アレルギーの確定診断や治療方針の決定には、病歴の把握とともに、(③)試験は必須である。食物アレルギーの症状は、消化器・呼吸器・眼症状・皮膚症状など多岐にわたる。食物アレルギー症状が起こった際の救急処置として、ハイリスク児には、登録医による適切な指導により(④)自己注射薬(エピペン®)が処方され、体重30kg以上ではエピペン®(⑤)mgが処方される。

15 日本の令和3年(2021年)における妊産婦死亡率(出産10万対)について正しいものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. 250
2. 25
3. 2.5
4. 0.3

16 女性の月経周期について、正しいものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. LH（黄体化ホルモン）は卵巣から分泌される。
2. 排卵の後には、LH サージが起こる。
3. 黄体期の基礎体温は低温期である。
4. 子宮内膜は月経後に増殖期となる。

17 不妊症について正しいものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. 男性不妊は 1 割に満たない。
2. 生殖補助医療である体外受精は、およそ 80% で妊娠に至る。
3. 女性の年齢と不妊症の治療効果は関係しない。
4. 卵管疋通性障害には、性器クラミジアなどの性感染症が原因となる。

18 正常の分娩経過について正しいものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. 分娩の開始は、規則的な子宮の収縮が 15 分間隔に起こった時点である。
2. 排臨は、陣痛間歇時に胎児の先進部が陰裂間に常に見えている状態である。
3. 分娩第 2 期は、破水から胎児が娩出するまでの期間である。
4. 児頭の後頭部が先進する。

19 A さん（36 歳、経産婦）は夫と長男（3 歳）と 3 人で暮らしている。妊娠 40 週 0 日、午前 9 時に陣痛開始、未破水であった。午後 1 時、体温 36.8 度、脈拍 64 回／分、血圧 120／70mmHg、分娩監視装置での観察で、陣痛間欠 4 分、胎児心拍動基線 140bpm、一過性徐脈は見られなかった。午後 2 時、破水感があり医師が診察し、子宮口開大 7cm、羊水の流出が見られた。

問 1 午後 2 時の時点でのアセスメントで適切なものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. 胎児頻脈
2. 前期破水
3. 分娩第 1 期
4. 妊娠高血圧症候群

問2 午後2時30分、3,300gの女児を正常分娩した。分娩時の出血量は200ml。産褥3日、体温37.0度、脈拍76回／分、血圧118／60mmHg、Hb11.0g／dL、Ht35%で、子宮底の位置は臍下2横指、硬度良好、赤色悪露が見られた。乳房は左右とも緊満が見られ乳管の開口が数本ずつあり黄色の乳汁が分泌している。乳頭の伸びは少なく児が吸いつくまでに時間がかかっている。
看護師の対応で最も適切なものはどれか、その番号を記入しなさい。

1. 鉄分の多い食事を勧める。
2. 子宮底に冷罨法を行う。
3. 乳頭のケアを行う。
4. 授乳を停止する。

20 精神疾患の患者に対する心理教育について正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. ベイトソン（G. Bateson）によって考案された。
2. ストレス脆弱性モデルに準拠した方法である。
3. 精神分析を実施する。
4. 症状が悪化するときのサインに気づけるように指導する。
5. 家族関係が統合失調症の病因であることを説明する。

21 認知行動療法について正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. 無意識的な葛藤の洞察が促される。
2. 服薬自己管理についての理解が深まる。
3. 物事の考え方の歪みが修正される。
4. 自分で緊張を和らげることができるようになる。
5. 症状へのとらわれを打破し、「あるがまま」の心的態度を獲得できるようになる。

3

22 生活技能訓練について正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. リバーマン（Liberman, R. P.）らによって考案された。
2. 再発防止の効果が実証されている。
3. 診断を確定する目的で実施する。
4. セルフヘルプグループの一種である。
5. 日本では、入院生活技能訓練療法として診療報酬が認められている。

□23 精神保健福祉センターの業務について正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. 精神障害者の更生保護
2. 精神障害児の緊急一時保護
3. 精神障害者保健福祉手帳の判定
4. 精神障害者への障害年金の給付
5. 自立支援医療（精神通院）の判定

□24 精神医療審査会で審査を行うものについて正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. 入院患者からの退院請求
2. 精神保健指定医の認定
3. 退院後生活環境相談員の選任
4. 措置入院の決定
5. 「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（医療観察法）」による処遇の要否

□25 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」の障害福祉サービスで、訓練等給付に位置づけられるものについて正しいものをすべて選び、記入しなさい。

1. 就労移行支援
2. 就労継続支援（A型）
3. 就労継続支援（B型）
4. 就労定着支援
5. 職場復帰支援（リワークプログラム）

□26 「難病の患者に対する医療等に関する法律（難病法）」において、正しいのはどれか。1つ選び、記入しなさい。

1. 国は支給認定の申請に添付する診断書を作成する医師の指定を行う。
2. 都道府県は難病相談支援センターの設置が義務付けられている。
3. 国は難病に関する施策の総合的な推進のための基本的な方針の策定を行う。
4. 医療費助成の患者負担割合は1割である。

27 地域包括支援センターについての記述である。□内から正しい語句を選び、番号を記入しなさい。

地域包括支援センターは、(①)が設置主体となり、保健師・(②)・主任介護支援専門員等を配置して、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、(③)を包括的に支援することを目的とする施設である。

- | | | | | | |
|---------------------|-------------|----------|----------|----------|---------|
| 1. 都道府県 | 2. 市町村 | 3. 国 | 4. 自治会 | 5. 介護福祉士 | 6. 民生委員 |
| 7. 社会福祉士 | 8. ケアマネージャー | 9. 在宅療養者 | 10. 障がい者 | | |
| 11. 要支援・要介護の認定を受けた者 | 12. 地域住民 | | | | |

28 「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」に規定されている国の責務として、誤っているものを1つ選び、記入しなさい。

1. 医療的ケア児及び家族の日常生活における支援
2. 保育所や学校への看護師等の配置
3. 医療的ケア児への支援を行う人材の確保
4. 相談体制の整備

29 訪問看護において、要支援・要介護の認定を受けていても医療保険による介入となる「厚生労働大臣が定める疾病等」に該当するのはどれか。2つ選び、記入しなさい。

1. 脊髄小脳変性症
2. 脊柱管狭窄症
3. 関節リウマチ
4. 筋萎縮性側索硬化症
5. 慢性閉塞性肺疾患